

表面粗さも、輪郭形状も、
これ1台で測定が完結

NEW 表面粗さ・輪郭形状測定機

SURFCOM **INEX**



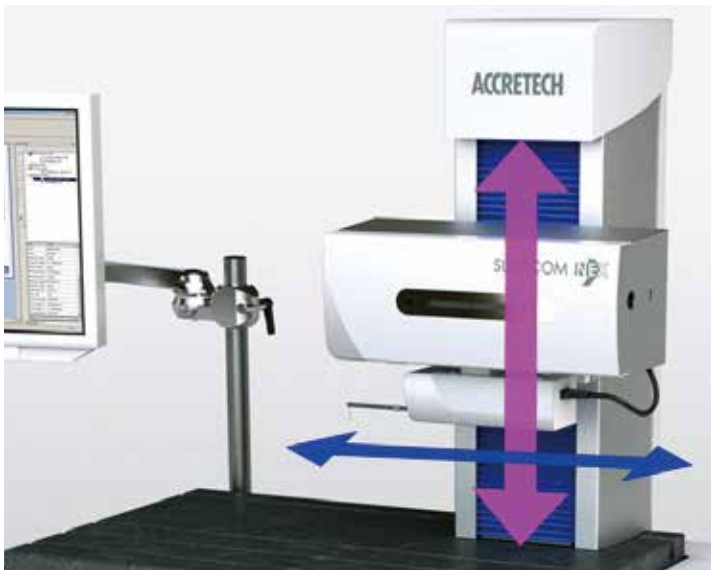
SURFCOM の “NEX”t Stage は

あらゆるワークピースを短時間で効率



表面粗さも、輪郭形状も、どちらの評価も必要な場合も自由自在な検出器の組み合わせであらゆるワークピースに対応

測定レンジ従来機比2倍以上の新開発のワイドレンジハイブリッド検出器を搭載し、傾斜面や起伏形状、R面のある表面粗さ・輪郭形状をワンレースで効率良く評価。さらに、表面粗さ測定用/輪郭形状測定用の専用検出器もワークピースに応じて自由自在に付け替えや後付けができます。SURFCOM NEX1台あれば、他の表面粗さ・輪郭形状測定機はもう必要ありません。



クラス最速の高速駆動とワイドレンジハイブリッド検出器で準備や測定を短時間で完了

駆動速度の大幅な向上により、手動でのワークピースへのアプローチや、CNCプランの作成、CNC測定中の駆動時間を短縮。準備から測定まで検査工程全体での効率化を図れます。さらに、ワイドレンジハイブリッド検出器を使用することで、表面粗さと輪郭形状を別々に測らずに済み、傾斜面やR面の表面粗さ測定時に避けて通れない緻密なアライメントも省略できるため、最小の手間と最短の時間で検査を実現します。



超低振動測定と20±5°Cでの運用が可能な世界唯一のリニアモータ駆動部搭載機

東京精密の特許技術であるリニアモータ駆動部を従来のSURFCOM NEXから継承。超低振動駆動機構により振動由来のノイズの発生を抑え、高精度な測定結果を提供します。さらに、温度変化によるスケールへの影響をリアルタイムに補正することで、20±5 °Cという広い温度範囲での精度保証を実現。温度管理のしづらい環境においても、信頼性の高い測定結果を導き出します。

自動化に向けて、ワイドに、そして速く

良く、幅広い温度環境下で測定できる



タクトタイムを短縮する圧倒的な高速駆動

X軸(左右): 従来機比 1.6倍の 100 mm/sec.

C軸(上下): 従来機比 5倍の 50 mm/sec.

- 新開発のワンウェイクラッチ&ブレーキをコラムに搭載
駆動部の上昇と下降が同負荷に調整し、駆動速度と加速度を大幅に向上 **特許取得済**
- ワーク単品の測定効率化はもちろん、ロボット等と組み合わせ自動連続測定のタクトタイム削減にも大きく寄与

振動を最小限に抑え、
高精度な測定を実現するリニアモータ駆動部 **特許取得済**



- 非接触・低振動駆動で、ノイズの少ない高精度な測定を実現
- ギアボックスやボールねじの無いシンプルな構造のため、長期間にわたり安定した高精度を維持

リアルタイム温度補正技術がもたらす
ワイドな精度保証温度範囲 $20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$

- 駆動部内部の温度センサでスケールの温度変化を検出し、スケールの伸縮をリアルタイムに自動補正
- 温度変化の生じる環境下においても信頼性の高い測定を実現

選べるモニタサイズ・モニタ位置

- 標準仕様の17インチモニタとオプションの約24インチモニタを選択可能
- モニタの設置位置を架台の左右どちらかとするか選択可能 (DXタイプ)

ワークピースを載せやすい石定盤

- 定盤を従来のSURFCOM NEXより100 mmワイド化 (-12、-13、-22、-23)
- 架台の左端ギリギリに定盤を配置し、測定機左側からワークピースを載せやすい構造 (DXタイプ)

アクセサリの収納に便利な引き出し (オプション)



統と革新の新技术

・高信頼性を実現

表面粗さも輪郭形状もワンレースで測定が完結

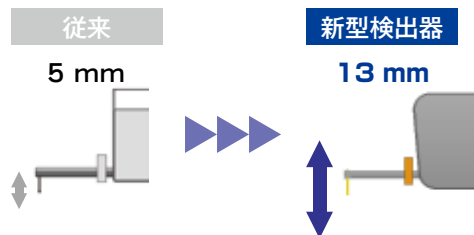


ハイブリッド検出器

新開発!

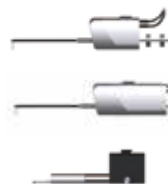
ワイドレンジハイブリッド検出器

Z軸測定範囲：従来機比 2.6倍の 13 mm



- 測定範囲を 26 mm にまで拡大する LH=100 mm測定子（粗さ・輪郭形状両用のものはオプション）
- ワイドレンジにもかかわらず、Z方向測定範囲すべてで0.0009 μmの高分解能を発揮(LH=50 mm測定子使用時)

表面粗さ・輪郭形状測定専用検出器の後付けもできる優れたフレキシビリティ



輪郭測定用検出器(汎用タイプ)

輪郭測定用検出器(高精度タイプ)

表面粗さ測定用ピックアップ

- 用途に応じて検出器を自由に選択できるマルチセンサ対応
- 複数の検出器を組み合わせた複合機としても使える
- 本体納入後に他の検出器を後付けできるため、まずは最小限の仕様で導入後、必要に応じて検出器を追加し機能を拡張するなど柔軟な運用が可能に

コラム・駆動部の日常的なメンテナンスが不要

- Z軸コラムに新開発の無給油摺動ガイドと潤滑・防錆コーティングを採用
- コラムをメンテナンスフリー化するとともに、自動化システムに組み込んだ際の連続運転にも耐える優れた耐久性を獲得
- X軸のリニアモータ駆動部もグリスアップ等日常的なメンテナンスが不要

駆動速度をリアルタイムに制御 安全に測定できる 新型操作パネル

- 駆動速度を最大値の 0~100 %でリアルタイム制御できるオーバーライドダイヤルを新たに搭載
- CNCプログラム作成時に便利な中間点も1ボタンで登録



オーバーライドダイヤル

中間点登録ボタン



株式会社東京精密 (本社) 〒192-8515 東京都八王子市石川町 2968-2 TEL: (042) 642-1701 FAX: (042) 642-1798

ご用命は、下記販売店へ

お問い合わせ先



www.accretech.jp

●仕様などの記載事項は製品改良のためお断りなしに変更することがあります。

B-83-1093-J-2107